

沿線設備の検査データを測定するIoTセンサシリーズ

電気融雪器センサ

電気融雪器の電源電圧・電流・絶縁抵抗を測定し、自動送信します。



電気融雪器測定

融雪器制御盤の電源電圧各相、中性線の絶縁抵抗、及び各端子箱へ供給される電流を測定

融雪器制御盤1面の監視が可能

電流は最大40chまで同時計測可能(20chタイプと40chタイプ有)

当社センサの主な特長

エッジでの設備状態良否判定で通信量を削減

無線通信活用で通信ケーブルの施工不要

既存設備を交換せずに取り付可能

広温度範囲、瞬停対策、耐震性等の鉄道環境に対応

鉄道設備以外にも駅業務の省力化やお客様の満足度向上などさまざまな活用が可能ですので、お困りごとがあればお気軽にご相談ください。

詳しい仕様や設置構成図は裏面をご覧ください。



施工事例



外形寸法 (突起部等除く)



W357×H750×D250mm

仕様

電源電圧測定	AC0~200V
電流測定	AC0~99.99A
絶縁抵抗測定	直流電圧印加方式
電源	AC100V / 200V (AC85~264V)
周囲温度	-20℃~+40℃
相対湿度	10~90%Rh (但し結露しないこと)
振動	9.8m/s ² 以下
無線通信	920MHz帯LoRa方式

※外形、仕様等は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

設置構成図

